80.3 数等	产工答	及び配点	ā		1				※(配	占)
	(1)	-3			(2)	4a + 9b			2	2
	(3)	$-2\sqrt{6}$			(4)	<i>x</i> =	7		2	2
1	(5)	x = -5 , $x = 2$			(6)		3	本	2順不同	2
	(7)	19			(8)	およそ	350	人	3 両解	
	(9)	記号	エ	式	$y = 2x^2$			※ (小計) 21		
	(1)		ウ,カ nを用いると	· ,						
2	(2)	(例) 連続する2つの3の倍数のうち、小さい方の数は3n、 大きい方の数は3n+3と表される。 大きい方の数の2乗から小さい方の数の2乗をひいた差は、 (3n+3)²-(3n)²=9n²+18n+9-9n² =18n+9 =3(6n+3) =3{3n+(3n+3)} 3n、3n+3はもとの2つの数だから、 3{3n+(3n+3)}は、もとの2つの数の和の3倍である。								(四二) 原金属

※ (小計)

(例) 度数の合計が異なる場合 (1)(説明) (例) 中央値がふくまれる階級は、A中学校が15冊以上20冊 未満で、B中学校は10冊以上15冊未満であり、中央値は (2)A中学校の方がB中学校より大きいから。

数の和の3倍に等しくなる。

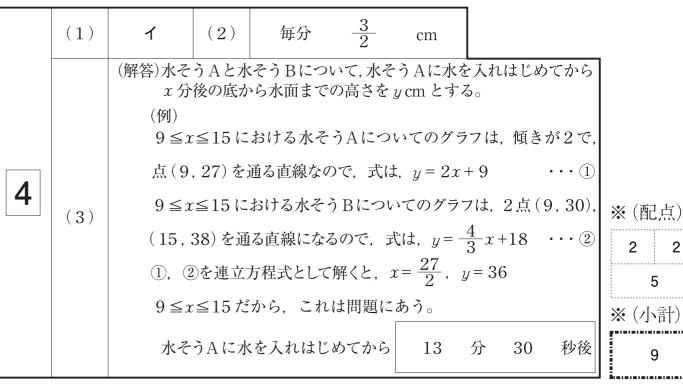
したがって、連続する2つの3の倍数において、大きい方の

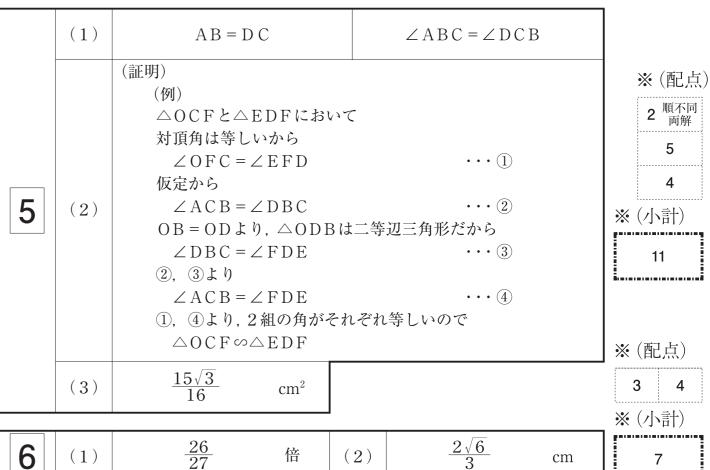
数の2乗から小さい方の数の2乗をひいた差は、もとの2つの

※(配点)

2 3

※ (小計)







5